

## 目 次

		ページ
<b>SKYLIGHT</b> 〈今月の焦点〉	銀河中心ブラックホール連星と 楕円銀河のコアの形成	戒崎俊一・牧野淳一郎 238
<b>EUREKA</b> 〈研究紹介〉	サンフックからフォトンフローターへ	福江 純 244
<b>天球儀</b> 〈読物〉	矮小銀河の進化と北米大陸ポストク事情	村上 泉 254
<b>ASTRO NEWS</b> 〈天文ニュース〉	天の川に隠された近傍銀河 —最近の発見から—	中西康一郎 260
<b>星は“すばる”</b>	軽量主鏡には軽量セルが良く似合う	野口 猛 262
<b>シリーズ</b>	《ハイテクとおめがね事情(6)》X線天文衛星「あすか」	田代 信 264
<b>書評</b>	学術用語集 天文学編 (増訂版)	266
<b>雑報</b>	天文教育フォーラム報告 「いま、学校では天文学をどう教えているか？」	267
<b>寄贈図書リスト</b>		268
<b>月報だより</b>		268
<b>星空市場</b>		273

### 表紙説明

銀河中心核には超巨大なブラックホールとそれを取り囲む降着円盤が存在している。もし銀河中心核領域に宇宙文明があれば、降着円盤やブラックホールのエネルギーを利用してはいるかもしれない。降着円盤の強烈な放射の圧力で浮かぶプラットフォームも可能だろう。 (EUREKA 参照)